

蒼潮

第23号

(平成28年10月)

長崎県漁業士連絡協議会

<平成28年度九州ブロック漁業士研修会(長崎県開催)>

平成28年10月27日(木)~28(金)の2日間にわたり、九州ブロック漁業士研修会が本県において開催され、各県漁業士、水産関係者等70名以上の方が参加しました(うち、当協議会から23名の漁業士が参加)。

研修内容として、対馬あなご籠実行組合 斎藤 聡 組合長および川崎 清治 氏による「!(オツ)な島の!75(アナゴ)に賭ける若者達」、長崎県総合水産試験場加工科 久保 久美子主任研究員による「簡易測定器による非破壊での魚の品質測定について」、大和製衡株式会社 岡部 修一氏による「フィッシュアナライザの活用について」の講演が行われ、長崎県総合水産試験場加工科 久保 久美子主任研究員、大和製衡株式会社岡部 修一氏および木原 有一氏による、簡易測定器の紹介および実演が行われました。

漁業士からは多くの質問がなされ、ブリやアジ、カツオを使った実演では、多くの漁業士がわれ先にと、測定器を使用してみるなど意欲的に研修に参加しました。

このほか、各県漁業士活動報告や全国漁業士連絡会議のディスカッションテーマについての協議も盛んに行われ、夜の意見交換会では県内各地で漁業士が水揚げした、魚や貝を堪能しながら、さらに熱い情報交換がなされました。

なお、平成29年度は鹿児島県での開催となります。



対馬あなご籠実行組合 川崎 清治 氏
斎藤 聡 組合長



簡易測定器の使い方を学ぶ各県の漁業士

長崎地区漁業士会

長崎地区漁業士会では、平成28年7月8日に西海市大島町の大島東小学校において、5年生児童34名を対象とした水産教室を開催しました。

大島東小学校が総合学習として大島の水産業や海の環境等について各児童がテーマを決めて取り組むこととしていることから、水産教室では、西海大崎漁協所属の山下漁業士(長崎地区漁業士会会長)が、地元大島地区の漁業について実際に使用する漁具を見せながら紹介するとともに、磯焼けの拡大、サンゴや暖海性の魚類の増加など最近の大島周辺での漁場環境の変化やウニ駆除等漁業者による藻場を守るための取組み等について説明しました。

児童達は一本釣り(擬餌針)、刺網、採介藻(潜水)の漁具等に触れ、地元で魚がどのように獲られているか、漁業者自らが藻場の保護等漁場環境の保全にどのように取り組んでいるかを知り感激していました。

11月には、同じ児童を対象に、養殖魚への給餌体験や魚を用いた料理実習も予定しており、水産業への理解をさらに深める活動にしたいと考えています。



大島の漁業について

2. 漁業種類ごとの漁獲量(トン)

	平成12年度	19年度	25年度
採介藻	50	22	24
一本釣り	145	207	104
刺網	229	123	86
定置網	85	76	57
養殖業	179	278	415
まき網	131	500	850
その他	103	68	33

うち、現在の
大島地区

9
45
12
25
180
0
23

「養殖業」



魚卵移植場



網やり



餌を食べに海面に上がって来た魚



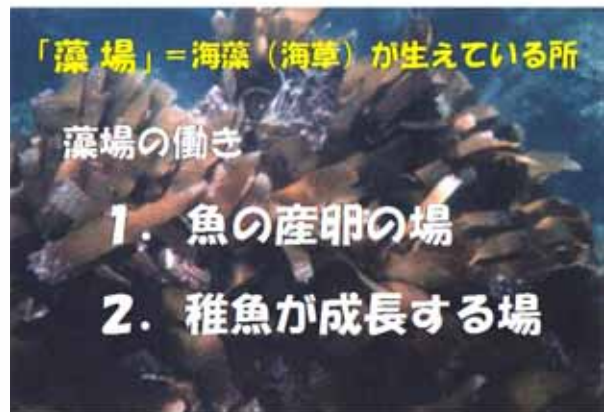
魚卵移植場

「藻場」=海藻(海草)が生えている所

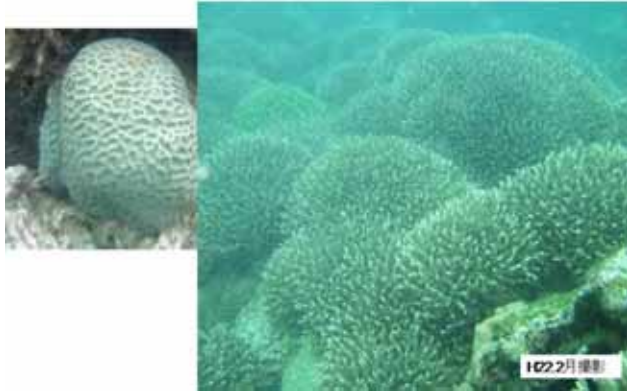
藻場の働き

1. 魚の産卵の場

2. 稚魚が成長する場



大島周辺で増えているサンゴ



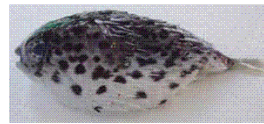
大島周辺で増えている魚たち



クマノミ



ツリギシ



ハリセンボン



ツバメウオ



アワビについて説明中の
山下漁業士(右側)



刺網にどのように魚がかかるの
か、実際に触れてもらいました

< 離島地区漁業士会議の開催 >

平成28年8月25日(木)、五島振興局大会議室(五島市福江町)において、第二十二回離島地区漁業士会議を開催しました。

本会は、消費地まで距離が遠い水産物出荷や漁業後継者の不足等、離島で共通する問題を検討するとともに、他地区の漁法や販売促進活動等の先進地情報を交換すること等を目的に開催されます。本年度は、33名の5地区の離島漁業士が集まり、五島振興局長廣田義美氏より「ながさき「しまねこ」プロジェクトの推進について」講演をいただいた後に、各地区の漁業士活動について事例報告があり、全体討論が行われました。

講演では、近年は大消費地における離島水産物の評価が高まっている中で、依然として営業力の弱さや輸送コストの見直しが行えずに、なかなか販路拡大に結びつかない現状の指摘があり、改めて離島が抱える障害の高さが浮き彫りになりました。このため、県が進める流通大手会社との連携による試験出荷や売り込み等に対して、漁業士から大変注目が集まりました。今後、離島の良質な水産物が太いパイプで出荷される体制が期待されます。

個別報告については、対馬地区からは千葉県のアワビの資源管理の取組みを、壱岐地区は大分県と高知県の漁業士との意見交換、上五島地区は県内諫早・島原地区のイリコ加工・イワガキ養殖施設を、五島地区は鹿児島中央卸売市場での水産物評価について、視察の報告がありました。県北地区からは、民間と県等が連携して開発した、珍しいウチワエビラーメンの紹介があり、試食してみたいとの声が上がりました。

【個別報告】

- 対馬地区 「アワビ礁による輪採の取組み」
- 壱岐地区 「大分県・高知県漁業士との交流会について」
- 県北地区 「平戸ウチワエビを使った加工品開発について」
- 上五島地区 「いりこ加工場、イワガキ養殖の視察研修について」
- 下五島地区 「鹿児島県における五島産鮮魚の評価と鹿児島県漁業士会による低利用水産物商談会について」

その他では、水産部経営支援室より事業や漁村塾について紹介がありましたが、ベテラン漁業士より漁村塾参加の申し込みがあり、意欲的な態度が会場の漁業士にとって活を入れる場面もありました。また、総合水産試験場より、漁海況週報の今後の発行の見直しに利用されるために、漁業士にアンケートが行われました。

会議は、半日で時間も短くはありましたが、活発に意見も交換が行われ、和気藹々とした有益な会議となりました。最後に、来年度の開催地は対馬に決定されました。

なお、会議終了後の夜の意見交換会は、五島の活性化につながったことはご想像にお任せします。



離島地区漁業士会の様子



五島振興局 廣田局長による講演



対馬地区漁業士会 串崎会長



壱岐地区漁業士会 吉木会長



県北地区漁業士会 綾香会長



上五島地区漁業士会 峰協会長



下五島地区漁業士会 荒木会長

対馬地区漁業士会

< 対馬観光物産PR展 in 福岡 ~ 対馬屋台村 ~ に参加しました >

平成28年9月1日、対馬地区漁業士会と対馬産魚介類のPRの一環として、対馬観光物産協会主催の「対馬観光物産PR展 in 福岡 ~ 対馬屋台村 ~」に参加しました。ステージイベントでは、参加した宇津井指導漁業士外5名が漁業士会の活動内容や販売する魚の食べ方などを紹介しました。また、特設ブースにおいて、ヤリイカ、サザエやマサバなどを販売したところ盛況のうちに完売しました。



対馬地区漁業士会の紹介



当日販売する魚介類のPR



特設ブースにて魚介類の販売



瞬く間に魚介類が売れました。

< C A T Vを活用した情報発信について >

平成28年5月30日、新規就業希望者へのPRとして、「アナゴ漁を通じて水産業の魅力を発信し、対馬での漁業者の就業確保を目指す」と題して、対馬ケーブルテレビの番組が放送されました。

番組内では、対馬地区漁業士会の赤木指導漁業士（当時 対馬地区漁業士会会長）がアナゴかご漁の漁法や資源管理の取り組みなどについて説明を行いました。今後も対馬地区漁業士会として、様々な媒体を通して、水産業の魅力を発信していく予定です。



アナゴかご漁を営む赤木指導漁業士



アナゴかご漁で使用する漁具の説明



取材風景（生簀巻のアナゴを出荷する準備）



出荷前のアナゴ

< 対馬地区漁業士会総会及び学習会の開催 >

平成28年7月15日、巖原町において、対馬地区漁業士会の総会と学習会を開催しました。

漁業士会総会では、PRイベントの参加やケーブルテレビを活用した魚食普及のための番組作りなどの活動計画について協議しました。

学習会には、漁業士など27名が参加しました。対馬海上保安部、県漁政課、経営支援室と長崎県信用漁業協同組合連合会对馬支店の5名の講師の方から、海難防止、漁業経営の改善のための県の支援策や漁業者の有益な税制の仕組みなどについてお話を伺いました。



対馬地区漁業士会総会の状況



対馬海上保安部による海難防止についての講話



県から漁業者支援事業について説明



長崎県信用漁業協同組合連合会对馬支店長による漁業者の生活設計について講話



学習会の様子

< 水産教室の開催 >

対馬地区漁業士会（会員 27 名）では、若い世代への魚食普及と水産業に親しみを
持ってもらうことを目的に、対馬市役所の栄養士や対馬市食生活改善推進協議会など
と連携して水産教室を対馬市内の 2 ヶ所で開催しました。

対馬市立大船越小学校

日時：平成 28 年 6 月 14 日

対象：5 年生 15 名

内容：定置網漁業体験、魚のさばき方、料理実習



定置網体験



魚のさばき方実演

東小学校

月日：平成 28 年 6 月 24 日

対象：5・6 年生 20 名

内容：魚のさばき方、料理実習



魚のさばき方実演



魚のさばき方実習

漁業経営セミナー開催のお知らせ！

漁業者等の皆さんを対象とした、経営の効率化等漁業経営の改善に関する研修を開催します。
参集範囲は、漁業経営の改善に意欲的であって受講を希望する漁業者（ご家族含む）、
漁業経営関係者、後継者、あるいは漁業協同組合の職員です。
参加希望の方は、管内漁業協同組合から、最寄の水産業普及指導センターに連絡をお願いします。

【講師】

一般社団法人 長崎県中小企業診断士協会
理事 石井計行（いしい かずゆき）先生
（中小企業診断士、税理士、行政書士、
医療経営コンサルタント）
漁業者、漁協の経営指導にも精通

【内容】

- ・帳簿付けの重要性
- ・売上目標の設定と損益分岐点の把握
- ・経営改善事例から学ぶ経営向上のヒント
- ・税務申告書類作成ポイント など

今年度は、下記の6地区で開催です！（受講無料！）

（壱岐地区）

平成28年12月5日（月）10：00～11：30

壱岐振興局石田庁舎2階第4会議室

（対馬地区）

平成28年12月6日（火）13：30～15：00

対馬市豊玉町文化会館 視聴覚室

（県央地区）

平成28年12月7日（水）13：00～14：30

長崎県総合水産試験場1階研修室

（県北地区）

平成28年12月13日（火）13：00～14：30

佐世保市地方卸売市場水産市場管理事務所

2階第5会議室

（上五島・五島地区）

平成28年12月14日（水）10：00～11：30

新上五島町石油備蓄記念会館 研修室

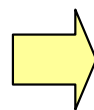
（県南地区）

平成29年1月19日（木）13：30～15：00

橘湾東部漁業協同組合 2階会議室



希望者にはセミナー後に「漁業経営個別相談会」
を行います。（人数が限られますので、
早めに管内漁協へ申し込み下さい！）



例えば、こんな相談を・・・

- ・自分の経営を見直したい。
- ・操業を効率化させたい。
- ・事業承継について考えたい
（息子への承継）。
- ・税務申告を見直したい。

相談無料！
秘密厳守！



連絡先：長崎県水産部 経営支援室 095-895-2832

担当者：土内、中村

もしくは最寄の水産業普及指導センターへご相談ください！